



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月6日

上場会社名 株式会社 ニッセイ

上場取引所 東名

コード番号 6271 URL <http://www.nissei-gtr.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川友之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 阿部正英

TEL 0566-92-1151

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

平成29年11月24日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	9,672	11.6	549		764		810	
29年3月期第2四半期	8,664	0.6	48		175		153	

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 722百万円 (%) 29年3月期第2四半期 191百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	29.21	
29年3月期第2四半期	5.54	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	46,291	43,146	93.2
29年3月期	46,151	42,701	92.5

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 43,146百万円 29年3月期 42,701百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		10.00		10.00	20.00
30年3月期		12.00			
30年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 30年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 記念配当 1円00銭

30年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 記念配当 1円00銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,500	8.4	1,050	119.0	1,250	162.2	1,150	56.0	41.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	29,194,673 株	29年3月期	29,194,673 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	1,463,170 株	29年3月期	1,462,813 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	27,731,720 株	29年3月期2Q	27,732,093 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、平成29年11月22日(水)にアナリスト向け説明会を開催する予定であります。この説明会の資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足資料	9
(1) 経営成績	9
(2) 製品別売上高及び海外売上高	9
(3) 設備投資額及び減価償却費	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善等を背景とした設備投資需要の持ち直しによって、緩やかな回復が続いております。

また、米国経済は回復を続けており、中国経済においても各種政策効果により安定的な成長が見られますが、両国における今後の政策の動向や金融市場の動向の影響などに留意する必要があります。

当社グループを取り巻く環境におきましては、国内市場においては、産業界を中心とする自動化に向けた設備投資需要の高まりによって回復基調が鮮明になりました。また、海外市場においても、中国と韓国における設備投資需要の持ち直しの動きにより、堅調に推移しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、9,672百万円（前年同四半期比11.6%増）となりました。

利益面におきましては、営業利益は売上増加に伴う粗利益の増加により549百万円（前年同四半期は営業損失48百万円）、経常利益は投資事業組合の清算に伴う運用益の発生により764百万円（前年同四半期は経常損失175百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は保有株式の売却による特別利益の計上により810百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失153百万円）となりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

① 減速機

国内売上は、主に物流、建築向け及び、液晶、半導体製造設備向けが好調に推移したことにより、5,269百万円（前年同四半期比10.6%増）となりました。また、海外売上は中国及び韓国向けの売上が増加し、1,859百万円（同14.4%増）となり、減速機合計は7,128百万円（同11.6%増）となりました。

利益面におきましては、売上の増加に伴う粗利益の増加、円安の影響、前期に計上した新工場竣工に伴う初期経費の特殊要因の解消により、セグメント利益は444百万円（同138.8%増）となりました。

② 歯車

国内売上はロボット用歯車の増加により、2,311百万円（同8.4%増）となりました。海外売上は中国市場向けロボット用歯車の増加により、158百万円（同134.3%増）となり、歯車合計は2,470百万円（同12.3%増）となりました。

利益面におきましては、売上の増加に伴う粗利益の増加及び前期に計上した新工場竣工に伴う初期経費の特殊要因の解消により、セグメント利益61百万円（前年同四半期はセグメント損失276百万円）となりました。

③ 不動産賃貸

愛知県名古屋市内に賃貸マンション2棟を運営しております。売上高は73百万円（前年同四半期比1.3%減）、セグメント利益は43百万円（同3.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3,080百万円減少し、19,489百万円となりました。これは、主として現金及び預金が2,877百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ3,221百万円増加し、26,802百万円となりました。これは、主として投資有価証券が3,514百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ140百万円増加し、46,291百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ180百万円減少し、2,676百万円となりました。これは、主として流動負債のその他に含まれている未払消費税等が229百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ123百万円減少し、469百万円となりました。これは主として退職給付に係る負債が111百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ304百万円減少し、3,145百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ445百万円増加し、43,146百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、減速機、歯車ともに売上が当初予想を上回る見込みのため、平成29年5月8日に公表した通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成29年11月6日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,188	1,310
グループ預け金	5,987	6,588
受取手形及び売掛金	3,851	3,872
電子記録債権	977	1,167
有価証券	4,467	3,309
製品	234	263
仕掛品	1,758	1,896
原材料及び貯蔵品	698	728
繰延税金資産	267	276
その他	139	77
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	22,570	19,489
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,563	6,464
機械装置及び運搬具(純額)	4,499	4,254
その他(純額)	3,164	3,223
有形固定資産合計	14,227	13,941
無形固定資産	495	476
投資その他の資産		
投資有価証券	7,429	10,944
退職給付に係る資産	—	37
その他	1,431	1,405
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	8,857	12,383
固定資産合計	23,580	26,802
資産合計	46,151	46,291
負債の部		
流動負債		
買掛金	791	819
未払費用	509	602
未払法人税等	181	263
賞与引当金	548	580
役員賞与引当金	23	10
その他	803	399
流動負債合計	2,857	2,676
固定負債		
退職給付に係る負債	111	—
繰延税金負債	379	374
その他	101	94
固定負債合計	593	469
負債合計	3,450	3,145

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,475	3,475
資本剰余金	2,575	2,575
利益剰余金	36,750	37,283
自己株式	△1,286	△1,286
株主資本合計	41,514	42,047
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	941	843
繰延ヘッジ損益	—	△2
為替換算調整勘定	205	227
退職給付に係る調整累計額	39	30
その他の包括利益累計額合計	1,186	1,099
純資産合計	42,701	43,146
負債純資産合計	46,151	46,291

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	8,664	9,672
売上原価	6,872	7,121
売上総利益	1,791	2,550
販売費及び一般管理費		
従業員給料	458	482
賞与引当金繰入額	141	146
役員賞与引当金繰入額	10	10
退職給付費用	13	14
その他	1,214	1,347
販売費及び一般管理費合計	1,839	2,001
営業利益又は営業損失(△)	△48	549
営業外収益		
受取利息	25	19
受取配当金	29	20
為替差益	—	27
投資事業組合運用益	—	147
物品売却益	17	29
その他	10	12
営業外収益合計	82	256
営業外費用		
支払利息	0	0
売上割引	33	37
為替差損	173	—
その他	2	5
営業外費用合計	209	42
経常利益又は経常損失(△)	△175	764
特別利益		
固定資産売却益	3	0
投資有価証券売却益	—	342
特別利益合計	3	343
特別損失		
固定資産売却損	4	—
固定資産除却損	13	15
減損損失	—	30
特別損失合計	18	46
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△189	1,060
法人税、住民税及び事業税	11	218
法人税等調整額	△47	32
法人税等合計	△36	250
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△153	810
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△153	810

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△153	810
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30	△98
繰延ヘッジ損益	—	△2
為替換算調整勘定	△57	22
退職給付に係る調整額	△11	△9
その他の包括利益合計	△38	△87
四半期包括利益	△191	722
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△191	722
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△189	1,060
減価償却費	853	777
減損損失	—	30
賞与引当金の増減額(△は減少)	48	32
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	2	△12
環境対策引当金の増減額(△は減少)	△4	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△155	△125
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	△37
受取利息及び受取配当金	△54	△40
為替差損益(△は益)	115	△26
投資事業組合運用損益(△は益)	—	△147
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△342
固定資産売却損益(△は益)	1	△0
固定資産除却損	13	15
売上債権の増減額(△は増加)	△113	△202
たな卸資産の増減額(△は増加)	101	△186
その他の流動資産の増減額(△は増加)	234	57
仕入債務の増減額(△は減少)	△12	19
未払消費税等の増減額(△は減少)	151	△229
その他	△17	△59
小計	974	584
利息及び配当金の受取額	88	62
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△108	△141
営業活動によるキャッシュ・フロー	954	505
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△299
有価証券の売却及び償還による収入	4,002	2,801
有形固定資産の取得による支出	△1,222	△464
有形固定資産の売却による収入	11	0
有形固定資産の除却による支出	△10	△7
無形固定資産の取得による支出	△75	△45
投資有価証券の取得による支出	△427	△4,949
投資有価証券の売却及び償還による収入	500	417
保険積立金の解約による収入	36	25
定期預金の預入による支出	△49	△0
定期預金の払戻による収入	—	250
貸付金の回収による収入	0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,765	△2,270
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△10	△10
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△249	△277
財務活動によるキャッシュ・フロー	△260	△288
現金及び現金同等物に係る換算差額	△52	24
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,407	△2,029
現金及び現金同等物の期首残高	3,862	9,924
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	105	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,375	7,895

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	減速機	歯車	不動産賃貸	合計
売上高				
外部顧客への売上高	6,389	2,199	74	8,664
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	6,389	2,199	74	8,664
セグメント利益又は損失(△)	186	△276	42	△48

(注) セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	減速機	歯車	不動産賃貸	合計
売上高				
外部顧客への売上高	7,128	2,470	73	9,672
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	7,128	2,470	73	9,672
セグメント利益	444	61	43	549

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 補足資料

(1) 経営成績

(百万円未満切捨、%)

区分	平成29年3月期 第2四半期累計		平成30年3月期 第2四半期累計		増減		当期予想 (平成30年3月期)	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	増減率	金額	売上比
売上高	8,664	100.0	9,672	100.0	1,008	11.6	19,500	100.0
営業利益又は営業損失(△)	△48	△0.6	549	5.7	598	—	1,050	5.4
経常利益又は経常損失(△)	△175	△2.0	764	7.9	939	—	1,250	6.4
親会社株主に帰属する当期 純利益、又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	△153	△1.8	810	8.4	963	—	1,150	5.9

(2) 製品別売上高及び海外売上高

(百万円未満切捨、%)

区分		平成29年3月期 第2四半期累計		平成30年3月期 第2四半期累計		増減		当期予想 (平成30年3月期)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
製品別 売上高	減速機	6,389	73.8	7,128	73.7	738	11.6	14,420	73.9
	歯車	2,199	25.4	2,470	25.5	270	12.3	4,930	25.3
	不動産 賃貸	74	0.8	73	0.8	△1	△1.4	150	0.8
	合計	8,664	100.0	9,672	100.0	1,008	11.6	19,500	100.0
(内、 海外 売上高)	減速機	1,625	25.4	1,859	26.1	234	14.4	3,720	25.8
	歯車	67	3.1	158	6.4	90	134.3	330	6.7
	合計	1,692	19.5	2,018	20.9	325	19.2	4,050	20.8

(注) 海外売上高の構成比は当該セグメント別売上高の構成比であります。

(3) 設備投資額及び減価償却費

(百万円未満切捨)

区分	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期 (予想)
設備投資額	4,408	1,028	2,200
減価償却費	1,489	1,748	1,680